

会議録

会議の名称	令和4年第1回東大阪市特別職の議員報酬等審議会
開催日時	令和4年10月27日(木) 11時00分から12時00分
開催場所	本庁舎10階 市長応接室
出席者	小林委員 高橋委員 辰田委員 田中委員 野老委員 平本委員 山野委員 野田市長 事務局
欠席者	なし
案件名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市長あいさつ ・ 委員の紹介 ・ 会長の互選 ・ 会長職務代理者の指定 ・ 諮問 ・ 事務局職員の紹介 ・ 審議会の運営等について ・ 資料説明
提出された資料等の名称	<ul style="list-style-type: none"> ・ 委嘱状 ・ 諮問書 ・ 執行機関の附属機関に関する条例 ・ 東大阪市特別職の議員報酬等審議会規則 ・ 東大阪市特別職の議員報酬等審議会委員名簿 ・ 答申書(令和2年8月) ・ 昭和43年自治省行政局長通知 ・ 消費者物価指数(全国2022年8月分) ・ 大阪府最低賃金の推移 ・ 2021年度大阪東部地区賃金調査結果概要 ・ 東大阪市令和2年度決算状況 ・ 人事院勧告の内容 ・ 一般職職員の給与改定の状況 ・ 一般行政職の平均給料月額推移 ・ 市長・副市長の給料額の変遷 ・ 中核市の市長・副市長の給料 ・ 議員報酬額・議員定数の変遷 ・ 市議会開催状況 ・ 中核市の議員定数・報酬月額 ・ 職員の期末・勤勉手当支給月数の変遷 ・ 中核市の市長・副市長・議員の期末手当 ・ 国の特別職の期末手当改定について

	<ul style="list-style-type: none"> ・中核市の市長・副市長の退職手当 ・特別職の職員の退職手当制度の改正
決定事項	会長、職務代理者の互選、第2回審議会の日程
会議の公開、非公開	非公開
会議録の公表、非公表	公表（議事概要）
所管部署（事務局）	行政管理部 職員課

審 議 内 容
<p>野田市長より挨拶</p> <p>事務局より委員の紹介と会長、会長職務代理者の決定について （委員の紹介） 小林委員、高橋委員、辰田委員、田中委員、野老委員、平本委員、山野委員、以上、7名。（紹介の順は五十音順） （会長の選任） 互選により本市の行政運営にも関与されておられ、学識経験豊かな辰田委員に決定。 （職務代理者の選任） 会長指定により、本市の地域経済情勢等に精通し、経験豊富な野老委員に決定。</p> <p>野田市長より諮問 市議会議員の議員報酬額並びに市長及び副市長の給料額について</p> <p>本審議会の公開・非公開について 前回の審議会の運営等について説明したうえで、前回と同様でよいのではないかとの意見があった。審議会自体は非公開、議事録については議事概要という形で公表することで決定した。</p> <p>事務局より資料説明</p> <p>事務局より特別職（上下水道事業管理者、教育長及び常勤監査委員）の職員の退職手当制度の改正について報告 令和2年の答申における指摘を踏まえ、上下水道事業管理者等の退職手当制度について、市長及び副市長と同様の制度に改正（令和4年4月1日施行）を行ったことを報告した。</p> <p>委員からの意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他市における特別職の報酬等の改定状況等がわかる資料をいただきたい。 ・本市の財政状況は、決して悪いわけではないのではないかと。今後の見通しはどうか。 ・特別職の報酬等については、他市の状況や本市の財政状況をみながら考えていきたい。

- ・令和4年10月より最低賃金が引き上げられた。報酬等の減額は難しいのではないか。
- ・本市の議員報酬は他市と比べて劣っているわけではない。
- ・来年の春闘について連合は3%程度の賃上げを要求する方針。市民感情に配慮し、合理的根拠が必要になるが、個人的には市長、副市長の給料は少し低いように思う。
- ・本市内の企業には、景気が良いところもあればそうでないところもあるのではないか。
- ・報酬等の改定は、景気の上がり下がりに合わせてもよいのではないか。
- ・特別職の報酬等については市民目線で考えることも重要。今後は経済の動きがいろいろあると思うが、今の時点で給料を上げるべきなのかどうか。他市と比較することにも説得力がある。
- ・給料額を変更する大きな理由があれば変更するし、大きな理由がなければ変更しない、ということになると思う。

次回の開催日程等

第2回の審議会：開催日 11月25日（金）

場 所 22F会議室